

## ◆誤解しないで

子どもの行動の特徴から、「わがまま」「本人の努力不足」「親のしつけができていない」「育て方が悪い」などと誤解されやすいのですが、「発達障害」は育て方や環境のせいではなく、本人や親の責任ではありません。

この障害に必要なことは、周りが理解し、子どもの発達状況に合わせた支援を行うことです。得意なところを認めながら苦手なところを伸ばしていくことで、「暮らしにくさ」が減り、その子の持つ能力を伸ばすことができます。

大切なことは、どんなことができて、何が苦手なのか、どんなすてきな面を持っているのかといった「その子自身」に目を向け、私たちが「その子なりの成長」を見守っていくことです。

## ◆正しい知識が、やさしさに

「発達障害」の子どもも、公共の場所ですさまざまな行動の仕方や社会のルールを学んでいきます。中には、騒いだり、パニックを起こしたりしてしまう子もいるため、「どうして親は叱らないんだろう」と周囲が思うこともあるでしょう。しかし、私たちが「発達障害」のことを少しでも知っていて、見守ることができれば、本人も家族もずいぶん楽になるのです。

## かわり方のヒント

### ●自閉症

《こんなとき》コミュニケーションがとりにくい・言葉がうまく通じない

《対応の例》短い言葉・絵・写真・文字・実物・身ぶりなどを使うと伝わりやすい

### ●アスペルガー症候群

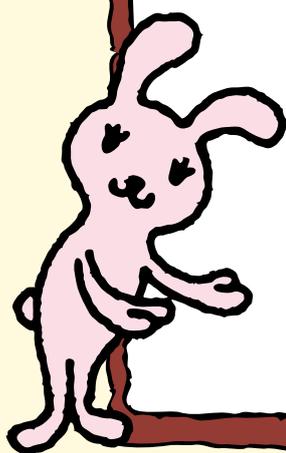
《こんなとき》相手の表情を察しない・見たままを口にしてしまう

《対応の例》悪気のないことを理解し、個性として認める

### ●注意欠陥多動性障害

《こんなとき》じっとしていない・話に集中できない・すぐに忘れる

《対応の例》叱るより穏やかに話しかける・周りからの刺激を少なくする・動いてもいい時間をつくる・やることのリストがあると忘れにくい



## ◆ご相談ください

お子さんの発達や育て方に悩んだときは、ご家族だけで不安を抱えず、お気軽にご相談ください。

### 保護者の声

「我が子なのに心が通う実感が持てない…」と悩む中、周囲からは「育て方が悪い」「甘やかし過ぎ」と言われ、つらい毎日でした。でも、思い切って相談したら、自分の育て方のせいではないことが分かり、少し気持ちが楽になりました。



## こんなところで相談ができます

- 育児相談（日時は「ほけん通信」に掲載）
- 乳幼児健診
- 各保育園
- 子育て支援センター
- ひまわりルーム（漆田保育園内）※4月から中部保育園へ移動
- なのはなルーム（伊良湖岬保育園内）
- 市役所（健康課・子育て支援課）
- あつみライフランド（健康課）

## お電話での相談は

- 健康課 ☎23局3515
- あつみライフランド ☎33局0386
- 子育て支援課 ☎23局3513